



同友会の活動  
はこちらの  
QRコードか  
らご覧いた  
だけます。▶



2023年  
**7**  
月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

# 2023年度活動がスタート

## 各支部総会を開催

五月は各支部で「支部総会」を開催し、新年度の役員をはじめ、活動方針や予算などが審議承認されました。

前橋支部は二十四日に開催。支部長に中央キャリアネット(株)・小池氏が再選され、活動方針を「楽しく学ぼう！交流し助け合おう！」としました。第二部では「交流から始まる会員の輪」と題して、(株)プランニング・町田氏(代表理事)が報告しました。

高崎支部は二十四日に開催。支部長に(株)skymaマネジメントコンサルティング・鈴木氏が選任され、活動方針を「ワクワク楽しみながら、本気で、より良い会社、より良い経営者」になる！」としました。第二部例会では「激論!! 私たちは同友会に何を求めるのか」をテーマに、鈴木支部長+各ブロック代表(三名)の報告をもとに意見交換しました。

伊勢崎支部は二十九日に開催。支部長に合同会社ユリア・本多氏が選任され、活動方針を「成長するために、あらゆる方法で学んでいこう」としました。第二部では「半径5mの経営学(ドロッカーで学ぶマネジメント)」をテーマに、ものづくり

大学・井坂氏にお話しいただきました。

桐生支部は二十五日に開催。支部長に(株)ハセイプランニング・周藤氏が再選され、活動方針を「仲間を増やし、更に魅力ある桐生支部をみんなで作る！」としました。第二部では経営目標交換会を実施し、参加者全員が経営目標を発表しました。

太田支部は十八日に開催。支部長に(有)神保商会・神保氏が再選され、活動方針を「経営課題解決のため同友会を使い倒そう」としました。第二部では「やると決めたことはやる!!」をテーマに、(株)エー・ピー・エム・布施氏(太田支部)が自身の経営体験を報告しました。

沼田支部は三十日に開催。支部長に(有)月夜野きのこ園・金子氏が再選され、活動方針を「経営者の責任を果たす」としました。第二部では恒例の「経営目標交換会」を行い、単年度の経営目標を発表しました。  
渋川吾妻支部は二十二日に開催。支部長に池沢自動車整備工場・池沢氏が選任され、活動方針を「仲間と共に楽しく成長し



よう」としました。第二部例会では「時代の変化とAIを活用して元気な会社になる」と題して、(株)成島・成嶋氏にお話しいただきました。

富岡安中支部は二十五日に開催。支部長に(株)山一製作所・佐藤氏が再選され、活動方針を「知りあい学び合える仲間の輪を広げ、地域と企業を元気にしよう!!」としました。第二部では「変化の時代のリーダーシップ」をテーマに、(株)リンクス人事コンサルティング・蘭田氏に講演いただきました。  
(各支部とも新年度役員一覧は本紙次頁から紹介しています)

# 各支部役員紹介

(正副支部長のみ・敬称略)

## 前橋支部

〔支部長〕  
中央キャリアネット(株)  
社長 小池 正律

〔副支部長〕  
サラフジ(株)  
社長 佐藤 孝志

関東燃料(株)  
社長 古澤 泰明

(株)アルファー企画  
取締役 神谷 幸広

(株)五洲園  
社長 萩原 隆史

## 高崎支部

〔支部長〕  
(株)Skyマネジメントコンサル  
ティンゲ  
社長 鈴木 智統

〔副支部長〕  
(株)成電工業  
社長 瀧澤 啓

(株)モハラテクニカ  
常務 茂原 慎吾

セレナーデ  
代表 朝岡 伸江

(株)石井工機  
社長 石井 安美

関東興業(株)  
社長 佐藤 浩二

## 伊勢崎支部

〔支部長〕  
合同会社ユリア  
代表 本多 宏弥

〔副支部長〕  
税理士事務所sky  
所長 小林 潤

(有)アーバンスペース  
社長 榎原 栄一

(株)エステイビー  
社長 杉崎 由里

(株)小淵警備保障  
社長 小淵豊太郎

(有)スワコーポレーション  
社長 諏訪 康彦

(有)ビクトリー  
社長 根岸 拓哉

(株)中島  
取締役 中島 将太

## 桐生支部

〔支部長〕  
(株)ハセイプランニング  
専務 周藤 亮佑

〔副支部長〕  
アライ商会(株)  
専務 徳井 勝行

(有)岡田電気設備  
岡田 隆宏

## 太田支部

〔支部長〕  
(有)神保商会  
専務 神保 豊

〔副支部長〕  
(有)橋田機設  
社長 橋田 康宏

(株)アミイダ  
専務 阿久戸英男

Nicolini  
代表 渡辺真由美

## 沼田支部

〔支部長〕  
(有)月夜野きのこ園  
社長 金子 崇範

〔副支部長〕  
(有)果実庭  
社長 桑原 裕和

(有)農園星ノ環  
社長 星野 高章

## 渋川吾妻支部

〔支部長〕  
池沢自動車整備工場  
池沢 孝介

〔副支部長〕  
行政書士小鮎法律事務所  
代表 小鮎 博

(株)オーケーコーポレーション  
部長 妹尾 尚樹

## 富岡安中支部

〔支部長〕  
(株)山一製作所  
社長 佐藤 茂樹

〔副支部長〕  
(有)下仁田納豆  
社長 南都 隆道

(株)ビット  
社長 柳澤 哲也

(株)ヒルズ伊勢崎  
社長 石原 秀樹

### 各支部の活動方針

- 【前橋支部】『楽しく学ぼう！交流し助け合おう！』
- 【高崎支部】『ワクワク楽しみながら、本気で“より良い会社、より良い経営者”になる！』
- 【伊勢崎支部】『成長するために、あらゆる方法で学んでいこう』
- 【桐生支部】『「仲間」を増やし、更に「魅力」のある桐生支部を「みんな」で作る！』
- 【太田支部】『経営課題解決のために同友会を使い倒そう』
- 【沼田支部】『経営者の責任を果たす』
- 【渋川吾妻支部】『仲間と共に楽しく成長しよう～行動しよう、一歩前へ～』
- 【富岡安中支部】『知り合い学びあえる仲間の輪を広げ、地域と企業を元気にしよう』

### 軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)  
プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

## 株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2  
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102  
URL <http://kk-sanei.net/>



# ドラッカーで学ぶマネジメント

## 第38回伊勢崎支部総会

五月二十九日（月）、プラザ・アリアを会場に第三十八回伊勢



崎支部総会を開催。総会議事が滞りなく承認された後、第二部基調講演では「半径5mの経営学くドラッカーで学ぶマネジメント」と題し、ドラッカー学会共同代表を務める、ものつくり大学、教授・井坂康志氏にお話しいただきました。

井坂氏は、ドラッカーに直接取材した経験などを交え、その人物像や魅力を説明。合わせて、現在も関連書籍が売れ続け、特に日本人に受け入れられた理由

なども紹介しました。また、ドラッカーが唱えるマネジメントの役割、マーケティングとイノベーションについても丁寧に解説。最後に「簡単に見えるものほど難しい。すぐに役立つものは、すぐに役に立たなくなる。ドラッカーは後になって効いてくる」と語り、講演を締め括りました。

第三部懇親会では、参加者の健勝と会員企業・伊勢崎支部の発展を祈念して乾杯。会の中盤には、参加者から出された質問に対し、井坂氏にお答えいただいた時間を設け、さらに講演での学びを深めていきました。

# 同友会活動で得られたもの

## 第38回前橋支部総会

五月二十四日（水）に開催された第三十八回前橋支部総会

は、第一部・総会議事で中央キャリアネット(株)、社長・小池正律氏が支部長に再任し、活動方針を「楽しく学ぼう！交流し助け合おう！」としました。第二部では「同友会活動で得られたもの」と題して、(株)プランニング、代表取締役・町田英之氏（代

表理事／前橋支部）が報告を行いました。

自身と同友会の関わりから、代表理事の立場で見る群馬同友会としての活動や、全国大会に参加する中で見えてくる他県との違いなどを紹介しました。俯瞰的に群馬同友会を語る様子はオリエンテーションのようでもあり、参加者それぞれが同友会活動を振り返る機会になりました



た。

参加者アンケートには「同友会の良さを改めて再確認できた」「どれだけ学びを自社に還元できているか考えさせられた」「自支部だけでなく他支部、他県へと活動を広げたい」といった感想が記されていました。

# 時代の変化とAIの活用

## 第19回渋川吾妻支部総会



五月二十二日（月）、ホワイパークを会場に第十九回渋川吾妻支部総会を開催。総会議事

終了後の第二部例会では、楽天ショップオブザイヤー受賞など、インターネット販売で実績を上げる(株)成島、代表取締役・成嶋祐介氏が「時代の変化とAIを活用して元気な会社になる」変わるなら二〇二三年が最後のチャンス！あなたはどうしますか？」と題してお話しいただきました。

現在の経営環境などの概要説明に続き、インターネット販売で成果を上げている事例として、(株)シェリー（渋川吾妻支部）や自社の取り組み内容を紹介しました。また、AI時代の幕開けと中小企業の対応について「最初はなかなか手につかないかもしれないが、まずは経営者が本気になってやってみることが肝要」との考えを示しました。

例会終了後は部屋を移動して懇親会を開催。新年度を迎え、改めて会員同士の親睦・交流を図ったほか、今後の自社商品の売り方について、成嶋氏にアドバイスを求める場面が数多く見られました。

# 変化の時代のリーダーシップ

## 第7回富岡安中支部総会



五月二十五日(木)、ホテルアミューズ富岡を会場に開催された第七回富岡安中支部総会の第二部では、リンクス人事コンサルティング・蘭田直子氏をゲ

スト講師に迎え「変化の時代のリーダーシップ」とのテーマでお話しいただきました。

「働き方改革やコロナ禍による社会環境の変化で働く人は幸せになったのか?」との質問から始まった蘭田氏の講演は、話の流れの中にグループワークの時間を入れ込むことで、質問に対する各社の考えを都度、共有しながら進みました。

「働き方の多様性」組織の遠

心力が強くなる。組織の求心力への働きかけが必須となってくる」と語り、経営者に求められることとして「経営理念や企業の存在意義の浸透といった、どこに向かうのかを腹落ちするまで何度も伝えることが重要」と訴えました。

参加者アンケートには「耳の痛い内容が多かったが、明日からやるべきことが明確になった」「人的資本経営、心を持つ経営資源にしっかり投資していきたい」「重要なテーマだけに」ともっと深掘りしていきたい」といった感想が記されていました。

# やると決めたことはやる!

## 第36回太田支部総会

五月十八日(木)に開催された太田支部総会では、第一部・総会議事(有)神保商会、専務・神保豊氏が支部長に再任し、活動方針を「経営課題解決のために同友会を使い倒そう」としました。第二部では「やると決めた事はやる!」APMリベンジャーズ」と題して、(株)エー・ピー・エム、代表取締役・布施浩二氏(同支部所属)が体験報告を行いました。

コロナ禍において最高売り上げを更新した同社。その理由を「半導体特需だった」とサラッと振り返る布施氏ですが、その背景には「良いと思ったことを即実行し、やると決めたら出来るまでやり続ける」という経営努力がありました。「人は人でしか磨かれない」。同友会の仲間にも教えてもらった言葉を、現在進行形でライバルが切磋琢磨する同友会の中で体現する姿

に、今後の躍進も予感させる報告となりました。

参加者アンケートには「学びを行動に移し、継続させる実行力」「良い変化は早ければ早い方が良い」遺失利益の考え方は参考になった」といった感想が記されていました。



今お使いの会計ソフトを「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!

クラウド予算実績管理ツール

**YOJITSU**®

<https://yojitsu.net/>

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377

アルミ精密部品の切削加工メーカー

**株式会社 エーピーエム**

充実した設備と長年培った確かな技術力で  
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2  
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059  
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : [fuse@apm-f.com](mailto:fuse@apm-f.com)

環境を思う、未来を想う  
あらためて誓う  
上武印刷

優れた環境適応性。  
より高精度で美しい仕上がり

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。  
必要な時に必要な部数を  
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

**上武印刷株式会社**  
〒370-0015 高崎市島野町890-25  
TEL 027(352)7445(代) E-mail [eigy@jp-t.co.jp](mailto:eigy@jp-t.co.jp)  
FAX 027(352)2953(営業) URL <http://www.jp-t.co.jp/>

## 会員たんしん

同友会のホームページで  
会員検索できます。

### 【土壌改良材の開発へ田植え】

(株)稲姫ファーム

米ぬかなどを使った有機土壌改良材を開発中の群馬大理工学府の板橋研究室は24日、連携先の農業法人(株)稲姫ファーム(代表取締役・庭野正幸氏/沼田支部所属)を訪れた。学生13人が改良材の製造現場を見学し、改良材を使った棚田で田植えを体験した。

研究室と同法人は2019年に共同開発を開始。改良材の原料として市内農家から出たおからや米ぬか、キノコの菌床を使っている。

この日、学生たちは改良材が使われた土の感触を確かめながら苗を植え、地元農家との交流を楽しんだ。稲姫ファームの庭野正幸社長は「本来捨てられる地産の廃棄物を有効活用し、循環型農業の実現につながれば」と期待した。 [5/26付上毛]

### 【事業承継ファンド設立】

しののめ信用金庫

しののめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)は25日、しののめキャピタルとSENTインベストメント(東京都)との事業承継の共同ファンド「しののめサンライズファンド」を設立したことを発表した。経営者の高齢化や後継者不在などで課題となっている事業承継の支援を強化する。信金として事業承継の専門ファンド設立は県内初で、全国的にも珍しいという。

ファンド総額は10億円で、存続期間は約10年間。同信金営業エリア内の中小企業や小規模事業者が投資対象で、事業承継を中心に、創業・第2創業に取り組む企業や成長が期待できる企業を支援する。株式を取得し、経営に関与しながらハンズオン(伴走型)支援で経営改善を進め、企業価値の向上を目指す。 [5/26付上毛]

### 【信金PRコンクールポスター全国最優秀】

しののめ信用金庫

第42回信用金庫PRコンクールで、しののめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)が制作した上信電鉄全21駅周辺の魅力を紹介した22種類の連作ポスターがポスター部門の最優秀賞に当たる全信協会会長賞に選ばれた。

同コンクールは信金のイメージや認知度向上につなげようと、全国の信金で組織する全国信栄懇話会が主催。昨年12月~今年2月の応募期間に、174信金から381作品が集まった。

しののめ信金は初の最優秀賞受賞となった。作品は高崎一下仁田駅間を運行する上信電鉄の各駅沿線の魅力を伝え、地域活性化につなげようと2019年秋から制作を開始。地元のデザイナーらの協力を得て、1年以上かけて完成させた。全ポスターは、道の駅しもにたで掲示されている。 [6/6付上毛]

### 【牛乳の魅力知って】

須藤牧場

牛乳の消費拡大を促すイベント「MOO CAFE牧場」が24日まで、前橋市住吉町の「MOO CAFE」(ムーカフェ)で開かれている。牛の模型で搾乳体験ができるほか、期間限定のカモミールラテ、牛をモチーフにした手作り雑貨など、店内には牛や牛乳を題材にした展示や商品が並ぶ。

6月が牛乳月間であることから、牛乳に携わる市内の事業者が連携し3回目の開催。牛乳宅配などを展開するヘルシーミルクと、酪農の須藤牧場(代表・須藤晃氏/前橋支部所属)、乳製品を使ったメニューを提供する同カフェが企画した。

須藤牧場の須藤晃代表は「同年代で廃業する業者もあり、心が痛む。食育的観点からも牛乳を発信したい」とする。 [6/10付上毛]

### 【バスケット通し地域貢献を】

(株)群馬プロバスケットボールコミッション

太田市を拠点とするプロバスケットボールチーム、群馬クレインサンダーズの阿久沢毅社長(株)群馬プロバスケットボールコミッション/太田支部所属)が、市立太田高で講演した。1年生97人に向けてプロスポーツを通じた地域活性化の取り組みを紹介。「バスケットを通して地域に貢献したい。盛り上げるためにもぜひ一度アリーナに足を運んでほしい」と呼びかけた。

阿久沢社長はチームのマスコットキャラクター、サンダくんをデザインに取り入れた牛乳パックや郵便ポストで市民の認知度を高めた経緯を紹介。オリジナルの帽子を市内の小中学生に配布するなどして地域から親しまれる球団を目指していると説明した。 [6/13付上毛]

### 【アジサイと食楽しむ】

(有)下仁田納豆

アジサイが見頃を迎えた下仁田町馬山の「下仁田あじさい園」近くで18日、特産品や手作り品を扱った「Smileマルシェ」が開かれた。訪れた家族連れらがアジサイを眺めながら、買い物や食事を楽しんだ。

町内外から34団体が出店。野菜の直売やハンドメイド雑貨の販売、入れ立てのコーヒーを提供するブースなどが並んだ。

マルシェは納豆の製造、販売を手がける(有)下仁田納豆(代表取締役・南都隆道氏/富岡安中支部所属)が主催し、会場は同社南田本店。南都社長は「各出店者のSNSを見て足を運んでくれた人が多かった。これからも町を盛り上げていきたい」と話していた。 [6/19付上毛]

### 【私募債寄付】

(株)松島商店

(株)松島商店(代表取締役・松島孝治氏/前橋支部所属)。群馬銀行の「ぐんぎんSDGs私募債」で社会福祉法人視覚障害者福祉会養護盲老人ホーム明光園に寄付金6万円。 [6/20付上毛]

### 【代表取締役就任】

(有)佐藤製作所、専務取締役・佐藤平氏(太田支部所属)は、この度、「代表取締役」に就任しました。

### 【会員登録変更】

(株)三興製作所、代表取締役社長・名古屋隆氏(太田支部所属)は、この度、「代表取締役社長・小井川雅久氏」に会員登録を変更しました。

### 【事業所移転】

(株)シンコウギヤ、代表取締役・梅澤隆司氏(太田支部所属)は、この度、下記の通り事業所を移転しました。

〒373-0071 太田市原宿町4220-1

TEL: 0276-47-3452 FAX: 0276-47-3463

第2回  
**理事会報告**

日時 六月十二日(月) 十五時～  
会場 いかほ秀水園

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/田村、町田、杉崎、阿久戸、吉池、理事/小坂橋、山崎、提箸、本多、佐藤、高屋敷、渡辺、小池、周藤、神保、金子、池沢、佐藤、神谷、戸塚、佐藤、茂原、阿久戸、橋田、石原、関口、相談役/山岸、支部運営委員/村田、萩原、生沼、野尻、中島、小柴、塚田、廣木、事務局/阿久澤、竹内(役員計三十六名)

【議事】

阿久戸副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第二回理事会開会。尚、終了後に役員研修交流会が控えているため、議題をしぼっての開催となりました。

1. 入退会者承認と仲間づくりについて  
前回理事会以降の入会者三名、退会者一名を承認。会員数は五四〇名となりました。
2. 二〇二三経営研究集会について  
研究集会実行委員会より、先日
3. 中同協第五回幹事会の報告  
町田代表理事より、第五回幹事会の参加報告がありました。また、幹事会でも取り上げられた「企業変革支援プログラムver.2」の活用が呼び掛けられました。
4. その他・案内連絡事項  
各組織担当者より、活動報告

日の会議で話し合われた内容(講師候補・日程候補など)について報告があり、次回理事会までに開催概要案をまとめ、改めて審議・承認することとなりました。

5. 第三回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長選出は沼田支部に依頼しました。

■日時/七月四日(火)  
■会場/同友会事務所  
+ウエブ(併用)

【役員研修交流会】

理事会終了後には役員研修交流会を開催。中小企業家同友会全国協議会、幹事長・中山英敬氏(株)ヒューマンライフ・代表取締役)を講師に迎え、「人を生かす経営」の実践が地域と企業の未来を拓く「群馬同友会の役員に期待すること」をテーマにお話しいただきました。



<p>6 月度常任理事会承認 会員名簿追加録(順不同・敬称略)</p> <p>企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者</p>	
<p>前橋支部</p>	<p>株ホシケン 〒371-0016 前橋市城東町5-657-18 TEL : 027-223-0546 FAX : 027-223-0547 インテリア資材卸売り</p> <p>【紹介者/事務局】 ホシケンの人々に本当に提供しなければならぬものは「形あるもの」だけではなく、「喜びや快適さ」、そして「安らぎ」といった「形のないもの」であると考え、インテリア製品を通じて人々に喜びをお届けすることを目指しております。同友会での活動を通じ精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。</p>
<p>高崎支部</p>	<p>株Emotional One 〒370-0043 高崎市高関町50-11 TEL : 027-388-0361 FAX : 027-388-8058 住宅型有料老人ホーム、デイサービス(通所介護) クルマ、バイク</p> <p>【紹介者/新井好松】</p>
<p>高崎支部</p>	<p>肉山高崎 〒370-0052 高崎市旭町33 NODE301 TEL : 070-8408-5922 赤身肉を炭火で焼いてお客様に提供しています</p> <p>【紹介者/野尻浩美】 当店は国内で4%しか流通していないという希少性の高い熊本県産赤毛和牛「阿蘇王」を中心としたお任せコースのみを提供しています。さらにお客様に喜んでいただけるお店へステップアップのため、同友会に入会しました。よろしくお願ひします。</p>

中山氏は、同友会の役員に期待することを「いかに同友会の学びを実践し、成果につなげられるか、自社が良くなっているかが問われている」とした上で、自身の経営実践を踏まえた企業づくり・地域づくり・同友会づくりの各視点から、参加者に語り掛けました。

その後は中山氏の講演を受けてグループ討論を実施。「新市

場の開拓や新商品・新製品の開発に注力し続けることが重要」「中小企業の基盤は地域にあるのだから、地域づくりの視点は不可欠」「同友会の成長は役員と事務局の成長でしか達成できない」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。

また、第二部として懇親交流会が行われ、支部を超えて役員同士が交流を深めたのももちろん、群馬同友会の今後の成長・発展を誓い合う機会ともなりました。